



第42回大阪府小学生空手道選手権大会実施要項

《第19回全日本、及び第7回近畿少年少女空手道選手権大会大阪府予選会》

大阪府空手道連盟

記

- ★ 大会日時 平成31年5月5日(日) 午前9時30分～午後5時00分
- ★ 会場 エディオンアリーナ大阪(大阪市浪速区難波中3-4-36 TEL 06-6631-0121)
- ★ 競技種目 組手競技-小学1年生から6年生までの男女(各学年別)
形競技-小学1年生から6年生までの男女(各学年別) 団体形(3名-男女・学年混合可)
- ★ 競技規定 (公財)全日本空手道連盟 組手・形競技規定(一部本大会の申し合わせ事項)
- ★ 審判団 審判長:森本国雄 副審判長:新本清
組手・形の有資格者で出席の届けを提出した者で構成する。

- ★ 選手服装 開会式、閉会式では黒帯を着用してください。
試合中は、各コートにある赤帯、青帯を黒帯の上に巻くか、個人所有の赤帯青帯を使用してください。

- ☆ 組手競技 (公財)全日本空手道連盟組手・形競技に基づく。(一部本大会の申し合わせ事項)
男女共 → 1分間のフルタイム,6ポイント差で勝敗を決定する。(先取のない場合は判定で勝者を決定する)
拳サポーター(主催者側で赤と青の拳サポーターを各コートに5組ずつ用意します、既にお持ちの方は持参して結構です)、リバーシブルタイプの使用可、白の拳サポーターは使用不可。
ムネホ・ボディプロテクター(表面の硬い防具は着衣の中入れる-ミズノ製など)
男子の選手は金カップを必ず着けること。各自の責任で着用すること、着用 無き場合は、棄権になります。
足甲当て、脛当ては(白色)着用を義務付けする。 選手の眼鏡、コンタクトレンズの着用禁止
(ソフトコンタクトは自己責任で着用可)
赤帯、青帯は各コートに準備してあるものを黒帯の上に巻くか、個人所有の赤帯、青帯を使用。

- ☆ 形競技 審判団5名で構成し、それぞれが赤・青の旗を持って判定を行なう。
過半数の票を得たものが勝者となる。(赤・青のどちらかに旗を上げる。引き分けなし。)
赤帯、青帯は各コートに準備してあるものを黒帯の上に巻くか、個人所有の赤帯、青帯を使用。

- ・個人形 (1) ベスト8までは全空連基本形1～4の17種類から形を選択し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
(1～6年共通) (2) ベスト8以上は全空連第1・第2指定形、及びこれまでに演武していない(1)の形から選択し、同じ形を繰り返し演武できるものとする。
- ・3名団体形 決勝まで自由形(全空連基本形+指定形+得意形リストから選択)。
同じ形を連続して使用できない。但し、交互の使用はよい。